



PRESS RELEASE

報道関係各位



2025年11月13日

BYD Japan Group 広報部

「BYD SEALION 7」が、第35回「2026年次RJCカーオブザイヤー」で、 輸入車部門の最優秀賞「インポート・カーオブザイヤー」を受賞

- 「BYD SEALION 7」が、BYDで初めて第35回「2026年次RJCインポート・カーオブザイヤー」を受賞
- RJCインポート・カーオブザイヤーを中国車メーカーが受賞するのは初
- 「BYD SEALION 7」は、発売半年で受注1,200台超えのBYDのトップセリングモデル



BYD Auto Japan 株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：東福寺 厚樹、略称：BAJ）が、今年4月から販売しているクロスオーバーSUVの電気自動車（以下：EV）「BYD SEALION 7（ビーワイディー シーライオン セブン）」が、11月11日（火）、モビリティリゾートもてぎ（栃木県茂木町）で開催された、NPO 法人日本自動車研究者ジャーナリスト会議（略称：RJC、会長：飯塚昭三）主催による「第35回 2026年 RJC カーオブザイヤー」で、「RJC インポート・カーオブザイヤー」を受賞しました。

今回受賞した「RJC インポート・カーオブザイヤー」は、「BYD SEALION 7」が、今年発売された輸入車の中で、もっとも優れた一台として選出されたものです。BYDの同会での受賞は、昨年のe-スポーツセダン「BYD SEAL」が受賞した「RJC テクノロジーオブザイヤー^{*1}」に次ぐ、2回目となります。また、今回の「RJC インポート・カーオブザイヤー」の受賞は、同会設立以来、中国の自動車メーカーとしても「初」となる快挙であり、新エネルギー車（NEV）^{*2}で世界を大きくリードする BYD 車の先進性、安全性、クルマとしての価値が高く評価されました。

BYD SEALION 7 製品ページ：<https://byd.co.jp/e-life/cars/sealion7/>

*1 BYD SEAL に搭載する BYD 独自のブレードバッテリーを車体構造の一部として組み込んだ新しいシャシ構造（CTB : Cell to Body / セル トゥー ボディ）で第 34 回 2025 年次 RJC テクノロジーカーオブザイヤーを受賞。

*2 NEV (New Energy Vehicle : 新エネルギー車) とは、BEV (電気自動車)、PHEV (プラグインハイブリッド車)、FCV (水素電気自動車) を含む電動車両の総称。

■ BYD Auto Japan 株式会社 代表取締役社長 東福寺 厚樹のコメント

「この度は、栄えある第 35 回 2026 年次 RJC インポート・カーオブザイヤーに「BYD SEALION 7」を選出いただき、誠にありがとうございます。昨年の「RJC テクノロジーオブザイヤー」に続き、今年は同会でも最も名誉ある「RJC インポート・カーオブザイヤー」に選ばれましたことは、BYD Auto Japan はもとより、日夜、研究・開発に励む BYD 本社関係者にとりましても大変喜ばしいことあります。今後も BYD は、BEV のみならず、当社独自のスーパーハイブリッド（PHEV）や軽 EV をラインアップに加え、さらなる商品、販売網、アフターサービスの強化を積極的に行い、日本のお客様に自由にお選びいただける多彩な電動車両を取り揃えることで、日本の良き企業市民として、日本の脱炭素社会の実現に積極的に貢献してまいります。」

■ RJC の公式選出理由

0-100km/h : 4.5 秒 (AWD) という圧倒的なスポーツ性能と、高級サルーンのような乗り心地を両立したプレミアム SUV。BYD ならではの CTB ボディ構造による高い剛性や衝突安全性、予防安全性、ドライバーの疲労までを検知するなど、先進安全技術が新たに採用されていることも高く評価した。

■ RJC について

「RJC カーオブザイヤー」は、1991 年に創設された日本の自動車賞で、自動車研究者やジャーナリストから構成される RJC が主催しています。本年度は、2024 年 11 月 1 日から 2025 年 10 月 31 日までに発表・発売された乗用車を対象に、RJC 選考委員の投票により、走行性能・デザイン・技術・コストパフォーマンスなどの観点で総合的に優れた車を選出。公正な審査を経て、「RJC カーオブザイヤー」、「インポート・カーオブザイヤー」、「テクノロジーオブザイヤー」の各賞が決定しました。

RJC 公式サイト : <http://www.npo-rjc.jp/>

※本リリースの掲載内容は画像を含め、2025 年 11 月 13 日（木）現在の情報です。内容は変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

本件に関するお問い合わせ :

BYD Japan Group お問い合わせフォーム : <https://byd.co.jp/contact/>

報道関係お問い合わせ

BYD Japan Group 広報部 担当：池畠・吳・張・倉持

Tel : 045-620-9788 / Fax : 045-624-8271 / Email : japanpr@byd.com